

令和6年度策定 田底校区社協行動計画書

田底校区社会福祉協議会

基本理念	基本目標	分野	福祉課題	福祉課題の実情	具体的な取り組み	校区社協としての取組
郷土愛を大切に、自然を愛し、健康で顔の見える明るいまち 田底校区	高齢者、障がい児・者にやさしいまち	高齢者、障がい児・者	高齢者の孤立防止と社会参加	・地域行事を開催するにも世話をする人が減ってきてている ・高齢者が気軽に集える場所がない	・サロン活動の活性、拡大化の取り組み、地域合同等 ・AIデマンドタクシーを活用した、グループ買い物ツアーやの取り組み ・生協やJA等、まとめて配達する共同システムづくり ・趣味教室などのコミセンでの取り組み	・ふれあい・いきいきサロンリーダー研修活用 ・秋の敬老会、eスポーツの開催 ・歩け歩け大会、グランドゴルフ大会開催 ・いきいきサロンでの百歳体操等の充実 ・老人会との連携 ・認知症センター養成講座の開催 ・移動販売や宅配サービスの情報提供 ・AIデマンドタクシーの有効活用 ・田底校区文化祭の充実 ・状況に応じて、ささえりあ植木に相談
			高齢者の体力維持と健康問題	・外出機会が減少し体力維持が難しい ・高齢者が歩いて行ける範囲に集える場所がない		
			認知症高齢者への理解	・個人情報の問題があり認知症高齢者に関する情報把握がむずかしい ・認知症高齢者への接し方がわからない		
			交通（移動）手段や買い物	・スーパーなど店が遠く買い物が不便である ・免許証返納後の移動手段の確保が難しい		
			経済的問題や生活困窮	・生活意欲が向上するような趣味や楽しみを持たない高齢者が多い ・低所得世帯において生活困窮している様子が見られる		
			障がい児・者に対する理解	・個人情報の問題があり障がい児・者に関する情報把握がむずかしい ・障がい者に対する知識が乏しく、接し方がわからない		・障がい者相談支援センターとの連携 ・障がい者センター研修の開催
	子供を地域まで見守り、育	子ども、子育て	子ども、子育て世帯の孤立	・子どもの遊び場がない（少ない） ・個人情報の問題があり子ども・子育て家庭に関する情報把握がむずかしい ・個人情報の問題がありひとり親家庭に関する情報把握がむずかしい ・共働き世帯やひとり親世帯において放課後の児童の居場所がない	・こども食堂（地域食堂）の体験・学校との連携 ・保育園との連携 ・イベントの情報提供の取り組み	・田底小学校仲良しフェスタ開催、寺小屋塾支援 ・あいさつ運動、防犯パトロール等、PTAとの連携ができる、関係づくり ・「つなしの会」の開催 ・学童保育との連携
			子どもの人権（虐待・引きこもり・いじめ・不登校）	・虐待・引きこもり・いじめ不登校など外部から見つけることが難しい ・学校からの情報提供も少ないため情報把握がむずかしい		・保健こども課との連携
	防災体制づくりを高める	災害・防災	平常時における災害の備えと体制づくり	・家庭内の備蓄食糧の確保ができていない ・避難経路における危険箇所が把握できていない ・避難訓練ができておらず大きな災害が起きた時に不安がある	・防災フェアの活用し、希望のブースを設ける、地域全員参加のとりくみ	・田底校区、防災フェアの開催に準じて、防災訓練、災害対応の充実
			災害時における避難	・近隣同士の助け合いが重要だと思うが何をしていいのかわからない ・災害時に要配慮者の避難支援ができるか不安である		・災害対応の訓練、研修の開催 ・災害時要援護者登録名簿の活用
	みんなで考え、くらし	暮らし	環境、治安に関すること	・ゴミ出しルールが守られていない ・空き家、空き地の有効活用 ・空き家・空き地が増え防犯上危険であると感じる	・自治会長を中心に地域のコミュニケーションの充実にとりくむ、ものごとの見える化推進	・市の制度や福祉サービス等を把握し関係機関と連携
			校区内における各種団体の連携	・各種団体役員のなり手がない ・地域行事が少なくなったように感じる		・校区行事の楽しさ、必要性を地域全体で共有できる体制